

令和3年度

## 第2回「あいパル」

### 運営委員会報告

日時：令和4年2月1日（火）

19:00～20:30

場所：上戸田地域交流センター

「あいパル」研修室

出席者：上戸田町会連合会 4名  
一般公募 2名  
サポーターズ倶楽部会員 3名  
戸田市（福祉総務課、協働推進課、生涯学習課 公民館担当、生涯学習課 図書館担当）4名  
指定管理者  
「フレンドシップ上戸田共同事業体」  
3名  
以上 計16名

#### -開会あいさつ-

新型コロナウイルスの感染者数が急激に増えてきています。あいパルでは利用制限などはありませんが、サークル活動を自粛する団体が出てきているのも事実です。「地域交流センター」として、交流を大きな目的にしていますので、コロナ禍でも防災 DAYS 等のイベントや講座、運営委員会等の会議が交流のきっかけになればと思っています。また、公共の場所を利用する方同士が、よいセンターにしていこうという考えで運営についても協議していきたいので、今回も宜しくお願いします。



#### 「あいパルみんなの防災 DAYS」について

今年度の防災 DAYS は、「パネル・グッズ展」「洪水・浸水対策と避難所 HUG 体験」「ペット防災」について、本委員会の委員からのご協力いただいている。その他「防災プレスレットをつくろう」、「防災かんたんストレッチ」を開催。「アクティブ避難 DAY」は講師の都合で中止となった。

HUG（避難所運営ゲーム）は指示の書かれたカードに沿ってどのように避難所を運営するか、グループで考えていただくゲームであり、使用するカードを実際に見ていただいて紹介した。（開催当日は委員の参加があった。）

防災には男女共同参画の視点（女性や多様性に配慮した避難所運営）が必要であり、普段使いで「楽しく」を意識して備えておくことも大切であることをあいパルから発信している。開催中のパネル展・グッズ展を協議の前に委員全員で見学し、協議の参考にした。

また、阪神淡路大震災をきっかけに考案された「できますゼッケン」は、ボランティアの方が何をできるのかを書いて運営側と避難者の意思疎通をしやすくするツールで、ボランティアだけでなく避難者が自分にできることを書いて身につけることで、「お客様」としてではなく共助していくきっかけとなることを紹介。本会議でも自身のゼッケンを作って、災害時を想定して気付いたことを共有していく。



## 本日の議題

あいパルみんなの防災 DAYS パネル・グッズ展を見学後、今後の防災関係のイベントについて、グループで意見交換する。「できますゼッケン」の有効性を協議する。

### A グループ

「ペット防災」について知って、しつけが充分ではないので避難所にペットを連れて来てよいか心配になった。また、食事に関することで、甘いものが必要になるかもしれない等、気になった。

日頃からキャンプ等をして、慣れておくことも必要だと感じた。備蓄品や非常用持ち出し袋については、実際に家族何人分だとこのぐらいの量になる、というコーナーがあるといい。ローリングストックをうまく活用している人の話を聞いてみたい。

「できますゼッケン」については専門の資格は難しいが、子どもの世話や雑用係、会計の知識を活かすこと等ならばできるかもしれないので、できることで役に立ちたい。

### B グループ

ペット防災のコーナー・非常食のコーナーに興味をひかれた。本の展示ではテーマの選び方が素晴らしかった。後日、借りて読みたいと思った。本について説明してくれる方がいるとよりいいと思った。

食べ物についてはさまざまな種類、美味しいものが揃っている。豚丼にご飯が入っているか等、中身の分からない物があったので、開けた写真や、職員の食レポがあると分かりやすい。

開催が年 1 回のみというのは勿体ない。何度も開催するのが難しいようならばオンラインでの実施はどうか。

できますゼッケンは好きなこと、たとえば「野球ならば話し相手になれる」等も役に立つと思うので、難しく考えずにその人ができることで役に立てるという考えにまとまった。

### C グループ

東日本大震災等、大きな災害も経験しているが、準備が不足している部分もある。買っておこうと思ってもタイミングを逃すことがあるので、防災 DAYS がきっかけとなればいい。

トイレ問題が重要だという話はやはり出た。実際に座ってみたりという体験ができるといいのではないかと。テントで目隠しもあるが、女性が一人で入るには不安が大きい。実際には、信頼のおける人に見張ってもらおう等の対策が必要。

歯磨き、シャンプーの防災グッズも初めて見たものがあり、こういったもの（衛生面）の準備も必要だと思った。

できますゼッケンがあれば話しかけてもいいんだなという雰囲気になる。避難所全体が前向きになるのでいい取り組みだと思うが、「できます」だとプロの仕事のようになるのでハードルが高い。「やります」ゼッケンだと参加しやすくなるのではないかと。

### D グループ

グループ内に防災士の方がいたので、運営側の立場からも話し合いができた。運営するという大変さもあるので、「やってくれる」と思って避難所に来てはいけないと感じた。

あいパルの防災グッズ等を戸田市内の他のセンター等でも共有して展示できたらいいのではないかと。

展示会場で「女性・子どもが 1 人でトイレに行くのは危険」と知り、ショックだった。避難所は守ってもらおう場所だと思っていたが、受け身ではなく自分から行動しないといけないと感じた。

ローリングストックもいろいろな種類があって、ためにならなかった。情勢的に難しいかもしれないが、食べてみたいなども思った。

## 4 グループの意見交換のまとめ

「非常食」「できますゼッケン」「ペット防災」「開催回数」について話題が集まりました。

### 非常食



商品の展示に加え、盛り付けた写真や味についてのコメント、動画での紹介があるとイメージしやすい。販売価格も情報提供できると、さらに準備しようとしている方の参考になる。

### できます ゼッケン

#### 野球の話し相手

なります

なまえ ○○ ○○

#### 子どものお世話

やります

なまえ ○○ ○○

参考：

「デザイン都市・神戸」推進会議

ネーミングも変えて、もっと利用しやすいツールに変更し、被災者でもできることで避難所運営に関わり易くする。

### ペット防災



ペットと一緒に避難できるように、飼い主とペットを飼っていない人の双方が理解することが必要。継続的に開催することが望まれる。避難先での過ごし方に不安を感じたので、迷惑をかけないようにしつけのトレーニングの実践ができるとうい。

### 開催回数



年に一度ではもったいない。テーマを絞り規模を小さくした展示を年に何回か開催するとよい。他の公民館に貸出ししてもよい。

## 提案を取り組みに生かす

あいパルが災害時に避難所になることから、防災に関する情報を発信していく役割を担っています。本日のワークショップでのご提案は、今後の「あいパルみんなの防災 DAYS」に反映してまいります。防災に関すること以外でも、あいパルの運営につきましてお気づきのことがありましたら、ご提案をお願いします。



## あいパルの取り組みについて

### <第5のお祭り、音楽祭>

あいパルで開催している年に4回のお祭りをプロジェクターを使用して紹介

- ・ウイング祭（6月） :本町商店会と共催の地域の商店会のイベント
- ・あいパルお誕生日会（9月）:あいパルの周年記念を祝う、多世代交流のイベント
- ・Toda ママフェスタ（12月）:女性の趣味や特技を活かしたワークショップや販売のイベント
- ・あいパルフェスタ（3月） :サポーターズ倶楽部の活動成果を発表するイベント

そして、第5のお祭りとしてあいパルの音楽室を利用する方の**音楽活動の発表の場**とする音楽祭を企画している。どのような音楽祭にするかを一緒に考えていく音楽祭実行委員を募集中。音楽に興味のある方がいれば、是非ご紹介いただきたい。

### <未来へつなげ！ 500枚のフラッグをみんなで作ろう！>

前回お話ししたフラッグがまもなく完成する。あいパルフェスタでのお披露目を予定している。同時開催の紙コップインスタレーションはフラッグを描いてくださった団体単位で実施する予定。運営委員会からフラッグに参加していただいている団体で参加を希望される団体は団体ごとの受付になるので、参加される人数を団体様ごとにお知らせ願いたい。

### <図書館アンケート>

今回は通常のアンケートと、「やさしい日本語」のアンケートを用意した。Webからも回答できるようにしている。ご協力いただける方は2月7日以降に上戸田分館にお持ちください。

-閉会あいさつ-

活発な意見交換となり、さまざまな提案・感想がありました。委員の皆様  
の防災に対する関心の高さが伺われ、  
広く市民の皆様にも防災に関する情  
報を発信し続けていく重要性を感じ  
ました。もしもの時に共助の考え方で  
減災につなげるためにも、本日、協議  
された内容を取り入れ、今後も防災に  
ついて取り組んでまいります。市民の  
ための施設として、使いやすく、役に  
立つ情報を発信するセンターとして  
委員の皆様と話し合っていきますの  
で、よろしくお願いします。

### 次回の開催

**3月22日(火)19:00~**

あいパル運営委員会は傍聴できます  
(先着3名まで)。

当日、窓口までお声がけください。